

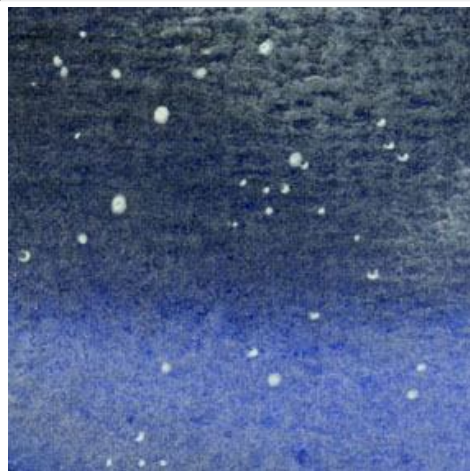
水彩画教室「星空の駅舎」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

冷たい秋雨のあと まだ路面がぬれているうちに うそのように空が晴れ渡り 満天の星空に覆われることがあります 一秋に一度か二度の稀な出来事です 一度そんな時に 北軽井沢の駅舎まで行って 中の灯りをつけて こんな眺めを楽しみたいです



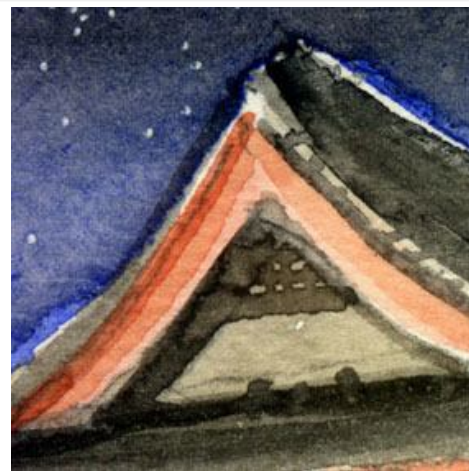
これが完成した絵です



1、天の川は白のソフトパステルを延ばしました 星は「修正液」を楊枝で点描にしています



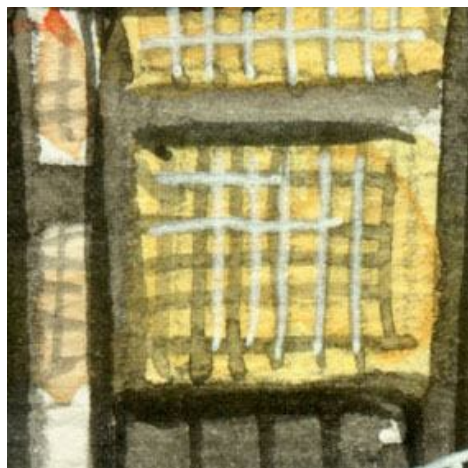
2、樹木の影は 薄いブラックで 大急ぎで描きます 濃くすぎないことが重要です



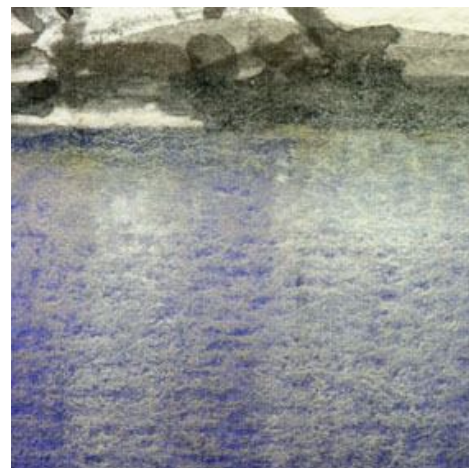
3、神社風の建物は 何度描いても難しいです 特に屋根の形状はよく観察する必要があります



4、明るく照らされた庇の下面 この色はパーミリオン・ヒューにジョンブリアンを混ぜて作っています



5、格子のガラス戸は 非常に細い筆が必要です 私は「形状記憶絵筆」という裏ワザを使っています



6、灯火の反映は 白のソフトパステルを指で一気下に延ばして表現しています